

みんなで日本一の星空を守ろう!

ほしぞらからの手紙

- 市民と星空をつなぐ大野市の星空通信 -

vol.9
2023年 春編



星空保護区認定に向けて 星のニュースをまとめてご紹介

令和5年1月末に、第1回「すいしんきょうざい星のまちおおの推進協議会」が開催されました。この会議では、市民、事業所、大野市が1つになり、星空保護区の認定に向けて情報共有をしながら、「認定後も星空を守り続けるにはどうしたら良いか」「来訪者が増えた時、地域住民が困らないようにするにはどうしたら良いか」など、これから決めていかなければならない大切なことを確認しました。

2月は、県外の方からも人気のイベント「星降るランタンナイト」が3年ぶりに開催されました。当日はあいにくの雨でしたが、無事にランタンが打ち上がり、参加された方は幻想的な夜空を楽しみました。

他にも、冬季に大野の星と水をテーマにしたウインターイルミネーションが設置されたり、3月には、星空保護区についてより広く学べる「星空保護区シンポジウム」が開催されたりするなど、様々なイベントがありました。

大野っ子の活躍も見逃せない♪

令和4年度の有終西小学校6年生（現中学1年生）たちが、大野の魅力を伝えようと、大野の星と食を紹介するパンフレットを制作しました。

キラキラとした言葉やグラフィックが溢れるパンフレットは、読んでいただけで楽しめます。

☆パンフレットは、星ほごmobile内「大野っ子の活動」ページで見ることができます。右のQRコードからアクセスできますので、ぜひご覧ください。

＼コチラ／

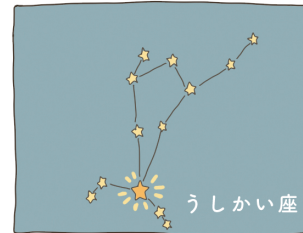


これであなたも星の案内人☆ 覚えておきたい春の星ぼし



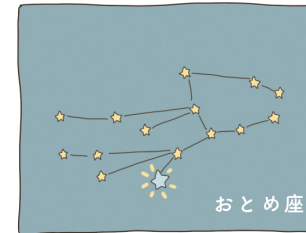
オリオン座や冬の大きな三角形などの冬の星座が移動し、春の星座が輝く季節になりましたね。今回は、春の夜空でとっても見つけやすい3つの一等星をご紹介します。ぜひ、星座アプリなどを活用しながら見つけてみてください。

① アークトゥルス



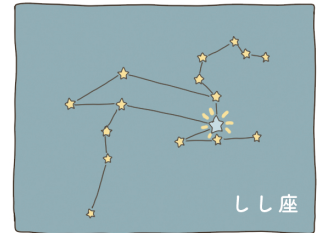
うしかい座

② スピカ



おとめ座

③ レグルス



しし座

うしかい座の「アークトゥルス」

アークトゥルスは、うしかい座にある一等星です。ギリシャ語で「熊の番人」という意味だそう。オレンジ色の光で輝いています。

おとめ座の「スピカ」

日本では「しんじゅぼし真珠星」とも呼ばれるスピカ。ギリシャ語で「ほさき穂先」という意味だそう。乙女座にあり、青白い色の光で明るく輝いています。

しし座の「レグルス」

レグルスは、しし座にある一等星です。ギリシャ語で「王」という意味をもちますが、一等星の中では1番暗い星。こちらも青白い色の光で輝いています。

星ほごmobileのご紹介

星空保護区についてもっと知りたい方や、過去の「ほしぞらからの手紙」を読みたい方はこちらをご覧ください。

＼コチラ／



お知らせ

次回のほしぞらからの手紙
7月に夏編を予定しています。

お問い合わせ
info@starry-ono.jp (地域おこし協力隊 望月)